松ヶ丘緑自治会内規

第1条. 松ヶ丘緑自治会内規の制定

- (1) 松ヶ丘緑自治会内規（以下内規という）を以下のとおり定める。なお、内規は役員会にて定めることができる。
- (2) 内規を制定・改定したときは、次の総会に報告し、承認を得る。

第2条. 会員に関する規定

- (1) 組・ブロックの構成は、各組・ブロックにおいて世帯数になるべく同数になるよう構成する。組・ブロックの変更が発生した際、当該会員の協議を経て役員会で議決、総会に報告し、承認を得る。
- (2) 会員がその年の9月末日時点で満75歳以上に達している場合には、敬老の日を中心にお祝い品を贈るものとする。
- (3) 会員がその年度で小学校1年生である場合には、小学校入学祝い品を贈るものとする。
- (4) 会員及び同居の家族に弔事が発生した場合には、本会より次の弔慰金を贈るものとする。
世帯主 10,000円、配偶者 5,000円、同居家族 5,000円
- (5) 自治会協力金は、一戸建てへの新規転入時に居住者戸主より1,000円を徴収することとする。アパート（集合住宅）の場合は、建築主より1世帯あたり1口1,000円を徴収することとし、アパートへの入居者からは徴収しないものとする。なお、短期居住（仮住まい等で6ヶ月以内を目安）を予定する場合、旧自治会員が復員する場合、及び学生の入居はこの限りではない。
- (6) 自治会員の住居者（家族含む）が長期不在（1年以上を目安）等により居住の確認が取れない場合は役員会と民生委員にて協議して退会にする。
- (7) 自治会を退会希望かつ会費を徴収済みである場合、（返却先が明確で、受取可能である場合）であれば残月数分を返却する。

第3条. 組長・役員に関する規定

- (1) 役員は、輪番制に基づき各ブロックから毎年新規に1名を選出する。（任期は2年とする。）
なお、役員を辞任した場合は、原則補充しないこととするが、複数名欠員するなど、執行部の運営に支障を来すと判断される場合には、当該ブロックから後任者を選定して補充する。なお、後任者決定時には、組長合同会議にて情報を共有する。
- (2) 組長は、輪番制に基づき各組から毎年新規に1名を選出する。（任期1年とする。）
なお、組長を都合により辞任した場合は、その組内で協議して後任者を選定し補填する。
- (3) 会長及び副会長は、原則2年目の役員の中から選出とする。
- (4) 顧問（アドバイザー）の選出は、原則前年度の役員の中から選出する。
- (5) 交通通信費は原則以下とする。
会長：年間30,000円、副会長：年間20,000円、
1・2年目役員及び会計監査、顧問（アドバイザー）：年間10,000円
- (6) 事務員費として、事務員に対しては、毎月5,000円を支給する。
- (7) 緑自治会館管理事務員費として、自治会館管理事務員には、毎月5,000円を支給する。
- (8) ホームページ管理事務員費として、ホームページ管理事務員には、毎月5,000円を支給する。

第4条. 傘下団体に関する規定

- (1) 緑寿会に対し、補助金として年額80,000円及びリサイクル収入の30%（前年度実績分を計算の上、今年度として支給。ただし千円単位以下切捨て）を支給する。
- (2) 松ヶ丘緑子供会に対し、補助金として当年度の子供会会員一人あたり3,000円相当を年額分として支給する。ただし、年額100,000円を下回る場合は、100,000円を支給する。
- (3) 休会の傘下団体には、支給を停止する。